

# ⊕ 米山たいすけ活動報告 ⊕



平成24年度は、建設委員会・桜島爆発対策特別委員会・決算特別委員会に所属させていただき多くの経験を積ませていただきました。

平成25年度は、総務・消防委員会に属することになりました。議員として2年目、変わらぬ「熱い心と行動力」で精一杯頑張ります。

議会におきましては、平成24年第二回定例会と平成25年第一回定例会におきまして下記の内容にて個人質問をさせていただきました。

## ■平成24年第二回鹿児島市議会定例会での発言の要旨



1. スポーツ少年団の現状と課題について。
2. 鹿児島市立高校（玉龍、商業、女子校）の現状と課題について。
3. ふれあいスポーツランドと市内のナイター設備の現状と課題について。
4. 少子化の現状、課題、取り組みについて。 （※大項目のみ抜粋、小項目は省略して掲載しております。）

### 米山たいすけの想いや意図は？

1. については、少年団への理解や学校の協力体制、練習場所の充実と確保を要望。2. については、子供たちのために奮闘されている先生方への優遇・支援の要望や市立三高校の立地条件や生徒たちの現状を明らかにしたうえで通学時の市立三高校を巡回する市バスの運行を提案しました。3. については、ふれあいスポーツランドの利便性の向上を提案させていただいたところ、ナイターの照明時間を延長していただきました。4. については、深刻な少子化問題に対し、本市が取り組むべき晩婚化対策や不妊治療に悩む方々への助成制度の見直し（全不妊治療に対し助成すべき）を要望いたしました。

## ■平成25年第一回鹿児島市議会定例会での発言の要旨



1. 本市における節電対策・環境対策について。
2. 本市観光の活性化、観光誘致、スポーツ観光について。
3. 伊敷地域の福祉施設の充実について。 （※大項目のみ抜粋、小項目は省略して掲載しております。）

### 米山たいすけの想いや意図は？

1. については、他都市や民間企業において導入されて絶大な節電・環境対策、更には経済効果をもたらしている ESP 事業を調査し議会にて紹介。本市も早期にメリットが大きい ESP 事業を導入すべきと提案。2. については、本市は他都市にはない観光資源がありふれている事と観光産業に従事している市民が多いことに着目。『人、食、温泉、歴史、桜島』を有効活用し官民一体となって観光都市鹿児島として観光の活性化が必要であることを訴えました。また、宮崎市が取り組み大成功しているスポーツ観光を取り上げ、本市も縦割り行政を打破し、一つの事業へ力を合わせ取り組むことが本市の発展につながるのではと要望いたしました。又、現在リニューアルが進み鹿児島の観光の名所となりつつある平川動物公園。動物公園内にある遊園地について言及。質問により現在でも維持管理費が約6千万円であることと大型遊具の設置年数が20年を超えていることも判明。若い世代が他県のテーマパークへ出向き多額の出費をしている現状を紹介し、鹿児島市民や鹿児島の経済のためにも遊園地の大型リニューアルが必要であると強く要望いたしました。3. については、伊敷地域に高齢者福祉センター建設の計画があったものの、土地がなく事業が進まなかった事が判明。今回の本格的な建設計画を機に、高齢者だけでなく小さな子供たちも利用できる親子つどいの広場を併用した複合施設を検討すべきであると要望いたしました。高齢者と子供たちが触れ合う場所を提供する事も高齢者福祉のひとつになるのではないのでしょうか。